

# 水害時の衛生対策と消毒方法

## 1 家屋等が浸水した場合

豪雨時等に家屋などが浸水した場合は、洗浄や拭き取りにより十分に汚れを除去して、乾かした後、消毒するようにしてください。

高压洗浄機を用いると効果的に洗浄できます。

(消毒は、汚れのない状態でないと、効果を発揮することができません。)

## 2 衛生対策について

家屋などが浸水した場合、次のとおり洗浄及び衛生対策を行ってください。

作業は、マスク、手袋、長靴を着用してください。消毒剤を使用する場合は、目の保護のためゴーグルを着用してください。

瓦礫やごみを取り除く場合は、皮手袋や安全靴の着用をお勧めします。

### ● 床上の場合

**室内は、食事や睡眠など生活を行う場所のため、泥や汚れを十分に取り除いた後、消毒を行いましょう。**

- ① 水が引いた後、濡れた畳や家の中の不要な物を片付けてください。
- ② 汚れた家具や床・壁などは、水で洗い流すか、雑巾で水拭きするなどしてください。
- ③ 食器類や調理器具などは、水洗いして汚れをきれいに洗い流してください。
- ④ 食器棚や冷蔵庫などは、汚れをきれいに拭き取ってください。

### ● 家の周囲や床下の場合

**土砂等を取り除いた後、水道水で洗い流し、しっかり乾かすことが重要です。**

**床下に流れ込んだ土砂や水分が残っている場合、その湿気により、家の基礎や土台（床組）などに影響が出る場合があります。**

- ① 汚泥や不要なものなどを片付けてください。
- ② 庭木や外壁についた泥は、水で十分に洗い流してください。
- ③ 床下換気口のごみを取り除き、床下の風通しを良くしてください。
- ④ 床下はスコップや流水を用いて汚泥を取り除いた後、雑巾などで水気をなくし、扇風機などにより強制的に換気し、乾燥させてください。

### ● 食中毒、感染症の予防のために

- ① 受水槽は、安全と衛生を点検・確認してから使用してください。
- ② 水に浸かった食品や、停電により保存温度が保てなかった要冷蔵・冷凍食品はできるだけ廃棄してください。
- ③ からだに異常を感じたら早めに医療機関で受診してください。

- ④ 食事の前や用便、清掃の後などは、しっかりと手を洗ってください。
- ⑤ 井戸水は、水質検査で安全を確認後に使用してください。

### 3 浸水後のかび及び悪臭対策

浸水後の家屋は、かびと悪臭の発生が問題となりますので、汚れを完全に取り除き十分に乾燥させてください。

#### ● 床上の対策

- ① きれいな水を使って汚れを完全に取り除きます。タンス等も移動して下の汚れを取り除きます。
- ② 風通しを良くして十分に乾燥します。
- ③ かびや悪臭防止のため、浸水した床面、家財等を0.1%塩化ベンザルコニウムを含んだ雑巾で拭き取ります。  
※ 消毒方法は、4「消毒方法について」をご覧ください。
- ④ 冷蔵庫や食器棚は消毒用アルコールを含んだペーパーで拭き取ります。アルコールは、引火性のため火のそばでは絶対に使用しないでください。
- ⑤ その他、酸化作用による除菌効果のある環境除菌・洗浄剤が市販されています。

#### ● 床下の対策

- ① 床下の汚水を完全に排水してください。その際、水中ポンプがあれば便利です。
- ② その後、扇風機を使って十分に（1週間程度）乾燥してください。
- ③ 乾燥後、床下の土面の汚泥をスコップで取り除いてください。

## 4 消毒方法について

消毒薬は、過剰に使用すると人の健康や環境へ影響を与えることがあります。使用は必要最小限としましょう。使用の際には、換気を十分に行い事故が起こらないよう注意してください。

＜参考＞消毒方法の例

(※色々な濃度のものが市販されているので、希釈倍率には注意してください。)

消毒対象	消毒薬・消毒方法	調整方法(例)	使用方法
<p>屋内 (汚水に浸かった壁面や床、家財道具)</p>	<p>0.1%塩化ベンザルコニウム (逆性石けん)</p>	<p>10%塩化ベンザルコニウム10mlに水を加えて1Lとする。</p>	<p>泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水拭きしてから、十分に乾燥させた後、調整した液を浸した布などでよく拭く。 (噴霧器で噴霧した場合は、濡れる程度に噴霧する。その後、風通しをよくしてそのまま乾燥させる。) 消毒は汚れが残っていたり、濡れている状態で行うと十分な効果を発揮することができません。</p>
<p>手指 (後片付けなどで、汚染された箇所や土に触れた手指)</p>			<p>汚れを石けんで洗ったあと、流水で石けんをよく落とし (石けんが残っていると殺菌力が低下します。)、洗面器などに入れた調整後の消毒液に手首まで浸し、30秒以上もみ洗いする。その後、乾いたタオルなどで、よくふき取る。</p>
<p>食器類</p>	<p>0.02%次亜塩素酸ナトリウム(家庭用塩素系漂白剤でも可)</p>	<p>10%次亜塩素酸ナトリウム2mlに水を加えて1Lとする。</p>	<p>食器等を水洗いした後、調整した消毒液に5分以上浸し、自然乾燥させる。(家庭用塩素系漂白剤を用いた場合は、水ですすぐ。)</p>
<p>食器類・浴槽</p>	<p>熱湯消毒</p>	<p>80℃10分間</p>	<p>熱水は、有効で安全かつ経済的な消毒方法です。汚れを洗い流してから行ってください。浴槽は、熱湯で洗い流し</p>

			てください。
井戸水	清掃		汚水を汲み出して、井戸の中に溜まっている堆積物をさらい出します。浅井戸の場合は新しい砂利を井戸底に引きつめます。飲用する前に水質検査を受けてください。
浄化槽	清掃		浄化槽のバクテリアが死滅するため、消毒薬は流さないでください。使用前に保守点検業者に相談してください。

※ 消毒薬を取り扱う際には ゴム手袋などを使用するとともに、皮膚や目にかからないように注意してください。また、皮膚についた場合、水と石鹼でよく洗い流し目に入った場合は、水で15分以上洗い流し、医師の診察を受けてください。

※ 消毒液をペットボトルへ移し替え ないでください。誤って飲んでしまう事故につながる可能性がありますので、必ず使い切ってください。また、他の消毒液や洗剤と混ぜないでください。

※ 消毒液の入っていたバケツやじょうろなどは、使用後、十分に水で流してください。

※ 床下の消毒・乾燥用に消石灰を撒くことについては、方法や効果について明確に示されたものはありません。消石灰は、水に溶けると強アルカリ性となるため、使用する場合には、目や皮膚につかないように、また、口に入らないよう十分注意してください

平成27年9月15日掲載

平成27年10月6日改定

<問合せ先>

茨城県つくば保健所

電話：029-851-9287